

* 竹田市感染症情報(竹田市独自集計) *



令和8年第10週 (3月2日～3月8日)

インフルエンザB型は減少傾向ですが、感染対策を行いましょう

今週の報告数は34人となり、先週の67人から減少し、2週連続で減少傾向となっています。型別では、全例B型でした。豊肥管内の定点あたりの報告数も5.60人と、先週の12.00人から減少し、流行発生注意報の開始基準値を下回りました。型別では全例B型となっています。大分県全体の定点あたり報告数は14.28人となり、先週の24.74人から減少しました。流行発生警報の終息基準値まであと一息となっています。引き続き、手洗い、咳エチケット、換気などの感染対策を行いましょう。

海外渡航される皆様へ

春休みを利用して海外旅行を予定されている方が増える時期です。

海外には、国内で発生していない感染症や国内よりも高い頻度で発生している感染症がたくさんあります。渡航先で感染しないために、正しい知識と予防方法を確認し、ワクチンを含む渡航前の準備が重要です。食べ物や水を介した消化器の感染症、人から人にうつる呼吸器の感染症、蚊やダニからうつる感染症、麻しん等にも注意が必要です。下記のホームページなどで、渡航時の注意事項などを確認しましょう。

帰国時に体調が悪くなり、発熱や発しん、下痢などの症状がある場合は、検疫官にお声かけください。帰宅後に同様の症状が出た場合は、医療機関へ電話で連絡して、渡航の事などを伝えたと上で指示に従って受診しましょう。その他不安があれば、最寄りの保健所へご相談ください。

【海外へ渡航される皆さまへ！厚生労働省検疫所 FORTH】

<https://mail.kansensho-express.jp/t?r=AAAh6R5xAia8Nf1IcgOanVd4SJm13awjyc67dg>

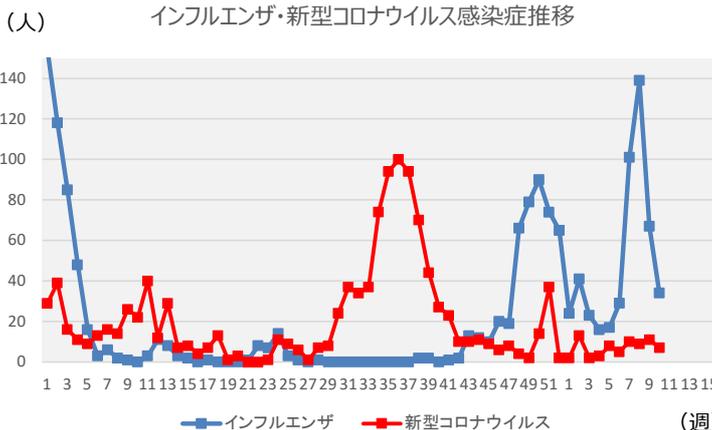


(第10週)

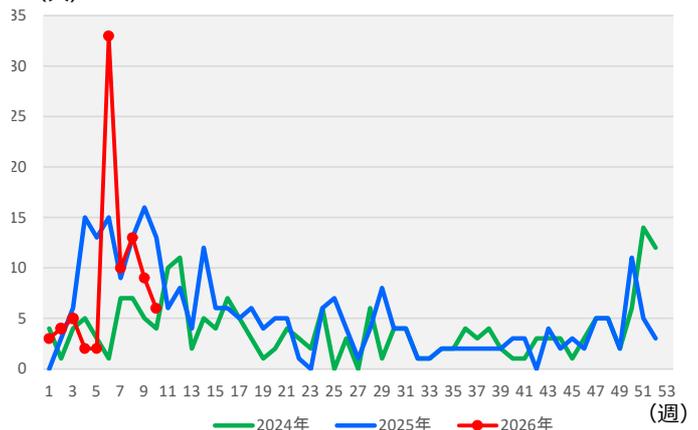
(調査医療機関8か所の総患者数)

疾患名 年齢	インフルエンザ			新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結核熱(プール熱)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘(みずぼうそう)	手足口病	伝染性紅斑(リンゴ病)	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	マイコプラズマ肺炎	麻しん(全数報告)	風しん(全数報告)	百日咳(全数報告)	つつが虫病(全数報告)	
	A型	B型	不明																	
0歳																				
1～3歳		2						1												
4～6歳		4						1												
7～9歳		6																		
10～14歳		11						1												
15～19歳		4																		
20歳以上		7		7				3												
今週		34		7				6												
		34																		
70歳以上(再掲)				3																
先週				11				9				2								

2025-2026年 竹田地域



(人) 感染性胃腸炎竹田市8医療機関総数



冬の感染対策

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染対策の基本は「手洗い」「咳エチケット」「換気」です。

医療機関や高齢者施設などでは、重症化リスクの高い方への感染予防のためマスクの着用を求められることがあります。

正しい手の洗い方



① 流水で汚れを洗い流し、手のひらで石けんを泡立てます。



② 手の甲を伸ばすようにこすります。



③ 指先・爪の間を念入りにこすります。



④ 指の間を洗います。



⑤ 親指と手のひらをねじり洗います。



⑥ 手首も忘れずに洗います。

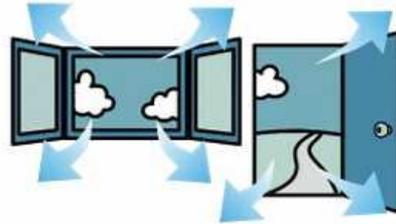


⑦ 石けんを流水で洗い流します。

3つの咳エチケット



こまめな換気



寒いと、つい窓を閉めっぱなしにしがちですが、ときどき窓や扉を開けて空気を入れ替えましょう。